

令和4年度 上田幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標 「めざせ!かがやけ ろくもんズ」
あいさつするもん あそぶもん なかよくするもん つくるもん えほんをたのしむもん たべるもん
2. 本年度の重点目標
感性を磨く、学びのスタートを大切にす、健康な体づくり、豊かな言語活動、地域とのふれあい
3. 自己評価

<u>A…十分達成されている</u>	<u>B…達成されている</u>
<u>C…取り組んでいるが、成果が十分でない</u>	<u>D…取り組みが不十分である</u>

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	B
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	B
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	B
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価
 - ・ 園の雰囲気や職員の保育について、肯定的な声や励ましをいただいた。
 - ・ 個々の園児の様子をどう保護者に伝えていくのか今後継続して検討してほしい。ラーニング・ストーリーの取組は大変良い。保護者と職員が連携を図るために、情報交換や共有が大切である。
 - ・ 小学校入学後に、幼稚園で育てられた力が発揮されていると感じる。また、小学校でも、幼稚園からのスムーズな接続を重視し、具体的な取組が進んでいる。
 - ・ 保護者は、園の活動に協力したい、一緒に行いたいと感じている。コロナ禍で少なくなったが、今後はどんなことができるか検討してほしい。
5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題
 - ・ 園児の安心安全な生活を確保するための環境づくりや方策が充実してきている。園公開やホームページなどを通じて、園の活動や子どもたちの様子など情報提供している。
 - ・ 園の教育目標や重点活動への取組について、教職員間の共通理解が不十分である。
 - ・ 教職員の力量向上のための研修や自己課題解決の取組を更に進めていく必要がある。
 - ・ グランドデザインをもとに、園の教育目標や重点活動の共通理解を図ること、学級経営案や自己課題と関連させながら年間を通して実践を積み重ねていくこと。
 - ・ 園児の実態や保護者の願い、地域の特色などを踏まえて、上田幼稚園としての特色ある教育・保育を模索し、少人数の良さを生かしていく。